

京都の伝統産業の技術継承および担い手育成への寄付を実施 ～子ども伝統工芸体験へ支援～

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金（所在地：京都市右京区、理事長：松下芳弘、以下 当基金）は、京都の伝統産業に関わる技術の継承と未来の担い手育成への取り組みを支援するため、公益財団法人京都伝統産業交流センター*1（以下 京都伝統産業交流センター）へ 50 万円の寄付を行いました。

この寄付は、2023 年 11 月に京都市、京都伝統産業交流センターと締結した「文化財の保存修復等を通じた京都の伝統産業支援等に関する連携協定」に基づくもので、今回で 4 回目となります。

同センターでは子供たちを対象とした伝統工芸体験を実施しており、2023 年度は「^{かざりかなぐ}鍔金具*2」「^{きょうひょうぐ}京表具*3」、2024 年度は「唐紙*4」「^{らでん}漆塗り・螺鈿*5」、2025 年度は「京たたみ」「^{きょうしき}京漆器*6」の体験会がそれぞれ開催されました。



ミニたたみ制作（2025 年度）



お箸への漆絵付け（2025 年度）

2026 年度は、金属と^{ゆうやく}釉薬が織り成す美術工芸品「^{きょうしっぽう}京七宝*7」と、建造物やみこしを華麗に彩る金属工芸品「鍔金具」の解説や体験会が 9 月から 10 月にかけて開催予定で、会の運営や若手技術者の育成に寄付金が活用されます。当基金は、このような活動を通じて、これからも京都の文化財保護活動に協力していきます。

【京の匠の技を知る・見る・感じる！子ども伝統工芸体験の概要】

・日時・場所・体験内容等

1. 「京七宝」金属と釉薬が織り成す美術工芸品

日 時：9 月 19 日（土）、20 日（日） 10：30～12：00／13：30～15：00

場 所：京七宝ヒロミ・アート東山店（京都市東山区東大路松原上る四丁目毘沙門町 38）

内 容：京七宝の歴史や特徴等の解説、京七宝ペンダントまたはストラップ制作体験

定 員：各回 20 人

2. 「鍔金具」建造物やみこしを華麗に彩る金属工芸品

日 時：10 月 24 日（土）、25 日（日） 10：30～12：00／13：30～15：00

場 所：誓願寺（京都市中京区新京極桜之町 453）

内 容：鍔金具の歴史や特徴等の解説、彫金の実演、銀の指輪の制作体験

定 員：各回 12 人

・体験の対象・参加費・運営

対 象：小学生および中学生（小学生は保護者同伴要）

参加費：1,000 円

運 営：公益財団法人京都伝統産業交流センター（主催）、京都市（共催）、
有限会社ヒロミ・アート、島田彫金工房 雅（協力）

以上

[本件に関するお問い合わせ]

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金 事務局 E-mail : sczaidan@nissin.co.jp